

## ■ ドスケベパラダイス@リメティファ

あらゆる娯楽と快樂が集う島。

謎の熱気に包まれた常夏の島では淫らな行為の全てが遊戯として許される。

一度入ったが最後、いかに理性の強い者だろうと興奮と愉悅に吞まれ、二度と元の生活に戻れなくなる。

そんな悪夢の樂園が、世界のどこかにあるという——



(紹介されたのは、たしかこの島だけ……)

アバランチの活動のため資金稼ぎをしているティファ・ロックハート。

ヘブンスヘブンの客に「よく稼げる場所」と紹介された島に来たはいいが……年中暑い気候の島は開放的な雰囲気、良く言えば賑やかだが、悪く言えば退廃的。遠くから見ているだけで裸のような姿の男女が歩いており、あちこちからは喘ぎ声が聞こえてくる。

やはりいかわしい島ではないか……思い直して引き返そうとするティファを、島の少年が引き留める。

【あれ、紹介されて来たお姉ちゃんだよな？ もう帰っちゃうの？ お金で困ってるって聞いたけど……】

「……ごめんなさい。ちょっと、私には合わないところみたい」

【でもここだとラクして一気に稼げるよ？ ボクらと遊んでるだけでいいからさ、ね？ 少しだけでいいから遊ぼうよー♪】

ティファの身体をジロジロと見て、下心をまるで隠さない。少年の様子から、破廉恥行為をさせられることはほぼ確定。無視して帰りの船に乗ろうとするが……

【ふーん……本人が遊んでくれないなら、この写真で遊ぶしかないかー】

「っ?! その写真は……!」

(どうして……この子が、あの写真を——♥♥)

これ見よがしに少年が取り出した写真。それはセブンスヘブンでインナーもスパッツも着けていない時に撮られたものだった。胸の谷間が見え、しゃがめばミニスカートから下着が見えるという痴女同然の姿でいたティファは常連客に痴漢陵辱され、恥辱の限りを味わわされたのだが……なぜかその時の写真を、この島の少年も所有していた。

「な……っ？　なんで……その写真を……っ！」

【えー？　なんでだろねー？　それより……今はコレ、ボクしか持ってないんだよねー。でも超「使える」写真だし、せっかくだからコピーして友達にも……】

「やっ……やめてっ！　そんなことっ！」

痴態が量産、拡散される——普段からインナーやスパッツで露出もパンチラも隠し貞操観念と羞恥心の強いティファにとって、それだけは何があっても防がなければならない。

反射的に声を出すティファだが……その内にある感情は、ただ嫌悪感ではなかった。

客に痴漢し尽くされた際、ティファは羞恥心によって倒錯的な興奮を感じるように性的感覚を開発されていた。

もし、耐え難い恥が拡散されたら——また、それを防ぐためという名目で、今から少年たちに何をされるか——考えるだけでおぞましいほど恥ずかしく感じ、その想像上の恥辱だけで早くも肩を揺らして大きな胸を弾ませていた。

(あの写真がバラ撒かれることだけは……♥　阻止……しないと……♥)

「……わかったわ。少しだけなら……付き合っただけ。だから、その写真を渡して！」

ティファが船を見送り、島に戻る意思を見せると……しょうがないなあ、と少年も大人しく写真を返す。

この取引によりティファは島で働くことになったわけだが……少年の素直な対応に安心したところ、すぐ不安と焦りを煽られる。

【言うこと聞かずに、ちゃんと抵抗した方がいいってわかってるのに、それをしないんだよねー♪】

「っっ……♥♥」

【恥ずかしい写真バラまかれたらって考えると、ゾクゾクして足が竦んで動けなくなっちゃうんでしょ♪】

「……でも、もう写真は取り返したわ……！　少し働いたら……すぐに帰るから……っ！」

【それでいいよー、少しでも楽しんでくれたら♪ 写真だって安いもんだよ、友達も「使える写真」たくさん持ってんだろうしねー♪】

「そ、それって……♥♥」

(やっぱり……この子だけじゃないんだわ♥♥ な、なんとしても……大本のデータを消さないと……♥♥)

他の少年たちもティファの写真を持っている可能性を示唆され、やはり慎重にならざるを得なくなる。大本のデータから完全消去するためにも、まずは少年たちに従順になるティファだったが……

◆ビーチバレー

【いいねー似合ってるよ！】

カシヤッ！

「ちょっと、こんなとこも撮らないでっ！」

(水着を着せられるとは思ってたけど……まさか、こんなのだなんてっ♡♡)

島のルールに従い、ティファも水着姿にさせられる。

シンプルな三角ビキニで、この島基準では平均程度の露出度だが……普段からインナーもスパッツも着けているティファにとって、この露出度はあまりに刺激的であり、早くも羞恥心で顔が赤くなっている。

(こんなの……まるで私が痴女みたいじゃない♡♡ 無理矢理じゃなかったら、こんな水着……っ♡♡)

お情けでミニスカ風のパレオは許されたため股間の露出は避けられたが、それでも下着同然の姿なのに変わりはない。

恥ずかしがっていると風が吹き、パレオがチラリとめくれて下のアンダービキニとインナーショーツが見える。

他人にはともかく、ティファ感覚ではスカートがめくれたパンチラ状態。本気で恥ずかしがるが、それが逆に男たちの嗜虐心を掻き立ててしまう。

「きゃっ♡♡ あ……——♡♡」

(いやっ♡♡ 見られて♡♡ 水着なのに——♡♡)

【え、それで恥ずかしがっちゃうの？】

「だ、だって……いいから見ないでっ♡♡」

(水着なのにどうして……♡♡ 私……前より、酷くなってる……♡♡)

ティファの貞操観念も強いとはいえ、水着を見られただけでも異様な恥ずかしがりよう。

流石に以前はここまでではなかったのだが……常連客の恥辱調教によりティファは羞恥心が強くなった結果、ちょっとした恥じらいでも多大な倒錯快感を得るようになっていた。ただアンダーとインナーショーツを見られただけでゾクゾクと心地いい電流が走り、早くもインナーショーツとアンダービキニ越しにも半透明の雫が垂れて太股を伝う。

【水着だからパンチラじゃないのに、もう感じてるの？ 羞恥シチュに弱すぎない？】

「か……感じてないわ♥♥ ただの汗だから……厭らしい風に見ないでっ♥♥」

(ただの汗♥♥ 変な気分になんか♥♥ 水着見られただけで♥♥ 興奮したり——♥♥)

頭の中で必死になる中、いよいよ少年たちによって島のゲームに参加させられる。

この島はコインという独自の貨幣が使われている。外の世界のあらゆる貨幣に交換可能で、ゲームに参加することで多額のコインを得られるようになっている。

島での豊かな生活や島からの脱出、島外へ大金を持ち帰る……そのために様々なゲームに参加しなければならないシステムだ。ティファが最初に参加したゲームはというと……

『今回も超絶美人のゲストが来ました！ 島に来たばかりのティファさん、まだ島のルールもよくわかってないようで今回が初参加です！』

(っ……こんな大勢の前で水着を見せるなんて♥ 恥ずかしいわ……すぐに終わらせないと……♥)

『では始めましょう、パートナーと行う「水上スキー」！ スタート——！！』

【ティファお姉ちゃん、お先にどうぞ】

「え、ええ……」

(どんなことをさせられるかと思ったけど……意外と普通のゲーム——)

【じゃ、ボク後ろね♪ 「何があっても」しっかりバランスとってね♪】

がしっ♥ ぎゅううっ♥

「えひいっ♥♥」

(や、やっぱり♥♥ こういうこと、ね……♥♥ 大勢の前で、こんなことするなんて……信じられない♥♥)

共に参加したパートナーと同じモーターボートに乗っての水上スキー。

いかにも卑猥なゲームをさせられると思っていたティファは拍子抜けするが、そこはしっかりとセクハラ付き。

少年は後ろから抱きつくと「振り落とされないために」ティファの爆乳を驚掴みし、がっつりと公開痴漢を楽しむ。

『水上スキーはゴールした時、順位に設定されたコインが与えられる他、ゴールまでの淫行でも評価点に応じてコインが与えられます！ モーターボートやコースには多数のカメラがしかけてありますので、プレイヤーの方々はアピールの方をお願いします！』

「カメラって……いやあっ♥♥ 全部見えてるじゃないっ♥♥」

カメラの一つはティファの正面、ボートのハンドル下に設置されており、やや下から見上げるようにティファを眺めている。パレオから覗く太股、引き締まった腹部、小さな手に厭らしく歪められる爆乳もしっかり映っており、大勢の前に晒されることで評価点が増えてしまう。

「ど、どこ触ってるの♥ やめなさいっ……邪魔になるから、あんっ♥♥」

『緊張しているのか、初参加ティファさん戸惑っている様子！ しかし感じているので心からイヤというわけでもなさそうです！』

「なっ……感じてなんか……あっ♥♥ さ、触らないでって、言って……」

【でもコイン増えてるからスゴい稼げてるよ？ それとも他の人たちみたいにヤッチャった方が良かったかな？】

「え？ あ……」

（ウソでしょ……他のみんな、全員セックスしてるじゃないっ♥♥）

言われて見渡すと……左右のプレイヤーはそれぞれコイン欲しさか、純粋に快樂のためか、ボート上で前後に並び密着するのをいいことに早くも下半身を結合させていた。

観客が見守る中の水上スキーだが、その実態は観客たちの前で事に及ぶ公開セックスゲームであった。

ティファがリアクションする間にも他の参加者はパートナーと絡み合い、みるみる評価点＝コインを増やしている。

視線に晒されている状態、しかも直球な行為——見るだけでも紅潮してしまうティファを、少年はお構いなく痴漢し続ける。

『もう信号は変わっています！ ティファさんは発進しないのでしょうか？ 淫行もほぼないためコインが稼げてません！』

【ほらスタートしないと！ 進まずにおっぱい揉むだけじゃ全然稼げないよ？ それとも……】

ずりゅっ♡

「ひっ……♡♡ お、お願い♡♡ それだけは……♡♡」

(お……おちんちん、こすりつけられてるっ♡♡)

【それって何？ ハッキリ言わないとわかんないってー】

「せ……♡♡ せ、セックスよ……♡♡ セックスだけは、やめて……♡♡」

ゆっくりと進むが、後ろから尻に肉棒が押し当てられ、更に卑猥いな言葉を吐かされてぞくぞく♡ と背筋を震わせる。ハンドルを握ってわなわな揺れるティファに、少年はしつこく迫って股間に触れる。

【インナー越しにも溢れてるのに？】

ぬちゅっ♡

「あ♡♡ 溢れてなんか……♡♡ あ、危ないからっ♡♡ そこっ触っちゃ……♡♡」

『ビキニだけでなくインナーショーツも穿いているが、それでも発情汁が溢れています！ これは確かに危うい状態か?! しかし、ティファさんにとっては溢れた内に入らないそうです!』

「ちょっと♡♡ 変な風に受け取らないで♡♡」

インナーショーツもビキニも穿いていれば、普通はそう簡単に愛液が漏れたりしない。

恥ずかしがってインナーを着けたのが仇となり、既に相当量に欲望を分泌していることが明るみになってしまう。

少年たちはティファが赤くなるのを楽しみながら、性交以外の行為を交渉する。

【じゃ代わりに何かしないと。そーゆーゲームなんだからさ……例えば……】

ずりゅんっ♡ ずりゅっ♡ ずりゅりゅりゅっ♡

「あああっ♡♡ ゆ、揺れっ♡♡ お……っ♡♡」

(おちんちん♡♡ おちんちんがお尻こすってる♡♡ でも、やるしか……♡♡)

少年が押し当てたペニスを尻の谷間に這わせて動かす。インナー越しの着衣尻コキはセックスに比べれば随分と譲歩されたが、膣とは別の場所で感じる肉棒、やや特殊な行為に倒錯的な興奮を覚え、更にティファの太股が濡れていく。

「あっ♥♥ こ、これ♥♥ 振動が♥♥ はっ激しすぎいいっ♥♥」  
（おちんちんだけでも恥ずかしいのに♥♥ こんなことされたらああ♥♥）  
ずりゅんっ♥ ずっちゅ♥ ずりっ♥ じゅりゅんっ♥

「あああああああああっ♥♥」  
『ゴ——ル！ 淫行はかなり控えめ、順位も最下位ですが、ルックスとドスケベパラダイス初心者にしても今時珍しいシヤイな部分、そして溢れまくりな高感度が評価されて結構なコインを稼いでいます！』

「はあ……♥♥ は……♥♥ じ、じろじろ……いつまでも、見ないで……♥♥」  
【いやいや、ティファお姉ちゃんにコインくれてるんだよ？ もっとサービスしなきゃ！】  
がばっ♥

「ああっ♥♥ やめてええっ♥♥」  
（パレオも、ちらちらめくれて……♥♥ なんてこんなことが恥ずかしいの……♥♥）

ゲームプレイヤーとしては残念だったが、容姿や恥じる様、敏感さが観客に評価された。  
稼げた反面、全身隈なく視姦されたということでもあり恥じるティファ。そこへ少年が手を伸ばし、無理矢理に開脚させて更に辱める。

ビキニがチラリしただけで大きく動揺した隙に、更にインナーとパレオが奪われる。

【負けちゃった罰に、インナーとパレオ没収っ！】  
ずりゅんっ♥

「何とって……あああっ♥♥ ダメえええっ♥♥」

アンダーの下に穿いていたインナーショーツは紐で結ぶタイプであったため、強引に引っ張ればずりと抜き取れる。  
ミニスカ状のパレオも取られ、これでティファの下半身は薄布一枚のみ。  
ビキニではあるが、極薄生地なので陰部にむっちり♥ と食い込んでいるのがカメラに撮られてしまう。

「いやあぁっ♡♡」

『パレオもインナーも脱ぐサービス！ やはりインナーはぐしょぐしょ！  
これを見た視聴者が更にコインを投資していく——！』

インナーショーツはぐっしょり♡ 濡れそぼっており、下手に裸にされるより情けない部分を晒される。  
羞恥のあまりティファは両手で股間を隠し、うずくまるようになってしまう。

(水着が丸見えに♡♡ 感触が強く——♡♡)

ずくんっ♡ びくうんっ♡

「あぁあぁっ♡♡♡ お願いっ♡♡♡ 見ないでええええっ♡♡♡」

『よほど恥ずかしいのでしょうか、固まってしまいました！ しかし恥ずかしかがれば恥ずかしかるほど更に視姦されてしまう！』  
【いくらなんでも病的じゃない？ ま、初心すぎて新鮮で愉しめるけどね……♪】

「うう……♡♡」

(人前で水着になるのが♡♡ こんなに恥ずかしいなんて……♡♡)

インナーショーツを脱がされるというプロセスを経て、まるで肌まで見透かされているように感じてしまったティファ。  
コインが増えるたびに視姦を自覚させられ、羞恥心で動悸が止まらない。

(だって……♡♡ こんなの♡♡ 下着と変わらないじゃない……♡♡ お願い……♡♡ みんな……見ないでえ……♡♡)

股間の前後を隠すが、むちっ♡ ふりんっ♡ と引き締まる秘部と尻肉が余計にアピールされる。  
隠す動作で胸も揺れ、無自覚に視線を集めてしまうのだった。